

## ■事業報告■

### 第10回公開講座

日時 2018年9月8日(土) 9:30~12:10

場所 ヒューマンわーくびあ徳島5F大ホール

内容 映画鑑賞 『そっちやない、こっちや コミュニティケアへの道』(1982年, 113分 16<sup>mm</sup>, カラー)

講師 NPO法人太陽と緑の会 代表理事 杉浦良氏



とくしま社会運動資料センターの第10回公開講座が、9月8日、ヒューマンわーくびあ徳島にて開催されました。労働福祉会館の会員団体の他、資料センターの運営委員、関係者など60名が参加しました。今回の講座は、福祉ドキュメンタリー映画『そっちやない、こっちや コミュニティケアへの道』の鑑賞であり、映画解説・講師として、本作品と関わりの深い杉浦良氏(NPO法人太陽と緑の会 代表理事)をお招きしました。

この映画は、福祉ドキュメンタリー映画の巨匠・柳澤監督の作品です。映画の前半部分では、障害者にとっての「コミュニティ・ケア＝地域福祉」とは何かを問いかけ、後半からは、知的障害者自らが考え建てた共同作業所「ポパイの家」の完成までを追った記録映画です。講師の杉浦良氏は撮影当時の1979年、同志社大学で福祉を学びながら知的障害者施設のボランティアをしており、映画の舞台となった知的障害者施設(愛知県知多市)の療養グループに指導員として加わっています。

本講座の初めに、主催者を代表して久積センター長より開会の挨拶がありました。久積センター長は挨拶の中で、「一億総活躍を謳っている政府の中核、各省庁の障害者雇用の水増し問題、障害者の人権を否定した見せかけの雇用であり、見せかけの共生であります。人間の尊厳を第一とした共生社会の実現が問われています。映画を観て共に勉強しましょう」と述べられました。

上映に先立ち、講師の杉浦氏より映画の紹介がありました。以下、発言要旨。

：

今回見て頂く映画は1981年に完成しました。今から37年前に国際障害者年があった時です。当時の時代背景をお話します。養護学校(現在の支援学校)が義務化されたのが1979年です。愛知県知多市では養護学校が1校もありませんでした。映画に出てくるハンディを持ったメンバー達の殆どが、就学猶予と言い、「学校へは来なくていいですよ」と言われた人達です。精神保健福祉法が施行されたのが1995年。当時、精神障害と言われている人達は、病人のエリアでした。支援の対象ではないと言われていた時代でした。

今言われている地域福祉やインクルージョンとは随分と状況が異なります。学校に通えず、施設にも入れない様々なハンディを持ったメンバー達が、例え制度が整っていなくても地域で逞しく生きていく姿を、映画の中でご覧頂ければと思います。

今、障害者福祉をどのように持続可能な社会にするかという問題が、40年前の映画に大事なスピリットがあるのではないかと思います。映画の後半に、当時20代だった私の姿が出てきます。それ



※出所:『そっちやない、こっちや 映画監督・柳澤壽男の世界』  
2018.2 新宿書房

ではご覧ください。

:

映画の鑑賞後、質疑応答が行われました。「こうした取り組みは、杉浦さん以降どうなっていますか？」との質問に対し、杉浦氏は「自立支援法が2006年に制定され、今映画で見たようなメンバーが作業に参加することは、リスクや安全管理を問われ、非常にやりにくくなる。全国的に見ても少なくなっている」と回答されました。また、太陽と緑の会の現在の状況を聞かれ、「障害者自立支援法に則って運営していないので、就労支援や生活支援は全くしていない。就労支援・グループホーム・生活支援など上手くリンクさせてやっていけば、公的資金を受けられて、もっとステップアップできると言われるが、自分のコンセプトに合わない」と述べられました。



最後に、徳島県労働福祉会館の藤原理事長より、「健常者、障害者の共生について改めて考えさせられ、共に生きていく社会をどう創るのかというのが問われた内容でした。そういう意味では、雇用の問題は共生の原点だと思います」と締めくくりの挨拶がありました。

### 《事務局からのお知らせ》

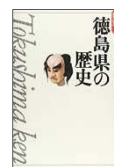
#### /// 新 着 図 書 ///

##### 徳島県の歴史（県史）

石躍胤央/北條芳隆/大石雅章/高橋啓/生駒佳也,2015,山川出版社

##### ともに学ぶ人間の歴史-中学社会歴史的分野-

安井俊夫, 2015, 学び舎






### ■告知・案内■

★ ☆ ★ ☆ ★ ☆ ★

徳島における社会運動・労働運動に関する資料や書籍、また労働組合や会社の周年記念史、会報誌などをお持ちの方で、センターに寄贈したいとお考えの方がいらっしゃいましたら、ぜひセンター事務局までご一報いただきますよう、お願いいたします。

★ ☆ ★ ☆ ★ ☆ ★

#### 《《 閱 覧 室 の 利 用 案 内 》》

◎閲覧コーナー	◎検索コーナー	◎視聴コーナー
		
書籍、雑誌など約10,000冊の所蔵のうち約1,200冊を閲覧用として書架に並べています。	国立国会図書館サーチで検索したり、また電子書籍の閲覧などにも利用できます。	所蔵DVDの視聴などに利用できます。研修にも利用できます。

※詳細はリーフレット『ご利用のしおり』をご覧ください。

一般社団法人徳島県労働福祉会館 とくしま社会運動資料センター事務局

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1/TEL 088-602-0532/FAX 088-625-5005/Eメール roukan@workpia-tokushima.jp

ホームページ http://workpia-tokushima.jp/ (旧 URL http://www4.ocn.ne.jp/~roukan/hp/ より、変更しました)